

平成28年1月22日

関係各位

東京大学大気海洋研究所長
津田 敦 (公印省略)

特任研究員の公募について (依頼)

このたび、当研究所では下記の要領で特任研究員を公募します。つきましては、関係者各位にお知らせいただくとともに、適任者の応募についてよろしくお取り計らい下さいますようお願いいたします。

記

1. 採用人員 地球表層圏変動研究センター 特任研究員 4名

2. 公募の趣旨

東京大学大気海洋研究所、地球表層圏変動研究センター (以下、変動センターという。) は、2010年に旧東京大学海洋研究所と旧東京大学気候システム研究センターが統合されて東京大学大気海洋研究所となった際、両機関の研究上の特徴を活かしてシナジーを生んでいくために設置されました。変動センターでは、海外を含めた様々な連携研究を通じて、文部科学省特別事業「地球システム変動の統合的理解—知識連携プラットフォームの構築—」をはじめとした研究プロジェクトを推進し、モデリング技術、超高感度解析技術、遺伝子解析技術などを駆使して地球表層圏に関する新たな知見を得てまいりました。平成28年度以降も、地球表層圏の変動メカニズムを解明していくための様々な先端的連携研究を主導していく予定です。

本公募では、変動センターの目的達成のために、下記の職務内容について斬新な切り口で意欲的に研究を進める研究員を求めます。

3. 採用予定時期および任期

平成28年4月1日以降のできるだけ早い時期から平成29年3月31日まで (毎年度更新、最大で更新3回、最長で平成32年3月31日を超えない)。

4. 待遇等

東京大学の特定有期雇用教職員の就業に関する規程による特任研究員。給与は「東京大学教職員給与規則」(http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/public03_09_03_j.html) により決定する。博士取得直後では月給35万円程度。

5. 応募資格

博士学位取得者、または採用日までに取得見込みの者

6. 職務内容

下記のいずれかの研究領域における研究の推進

- 1) 古環境・古気候研究：古環境・気候復元解析、全球古気候モデリング、古環境における物質動態の解明
- 2) 海洋生態系モデルに関する研究：気候・生態系相互作用、物質循環、食物網、モデル開発、モデルデータ解析
- 3) 生命の環境応答および進化メカニズム：機能遺伝子解析、系統解析、進化、パイオインフォマティクス
- 4) 大気海洋マルチスケール相互作用：高分解能大気海洋モデリング、大気海洋系の物理化学構造および変動機構解明観測とモデルの連携研究

7. 提出書類

- 1) 履歴書 (東京大学統一様式 (http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html) による。写真貼付)
- 2) 研究業績目録 (原著論文、総説、その他に分けること)
- 3) 主要論文3編以内の別刷 (またはコピー) 各1部
- 4) これまでに行なってきた研究の概要と本応募に当たっての抱負 (1200字以内)
- 5) 応募者について参考意見を述べることのできる人 (2名) の氏名および連絡先

8. 応募書類提出期限 平成28年2月10日(水曜日) 必着

9. 提出書類送付先

〒277-8564 千葉県柏市柏の葉 5-1-5

東京大学大気海洋研究所長 津田 敦宛

(封筒に「変動センター特任研究員応募書類在中」と朱書し、簡易書留等で送付のこと。応募書類は本公募の選考に係る作業の目的以外には使用しません。なお、特に要望がない限り、応募書類は選考後も返却いたしません。)

10. 「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の応募を歓迎します。

11. 問い合わせ先

〒277-8564 千葉県柏市柏の葉 5-1-5

東京大学大気海洋研究所 地球表層圏変動センター長 木暮一啓

Tel: 04-7136-6160、e-mail: kogure@aori.u-tokyo.ac.jp (◎を@に変えてお送りください。)